

事業報告書

1 支援団体名	特定非営利活動法人嘉瀬川交流軸
2 事業名称	石井樋創建 400 年記念シンポジウム —成富兵庫・加藤清正・黒田如水の治水・利水技術に学ぶ—
3 実施日時	平成 28 年 2 月 7 日（日）13:00～16:30
4 実施場所	佐賀市文化会館イベントホール
5 事業目的、内容及びその効果	<p>（事業実施状況・内容）</p> <p>年の差わずか 2 歳の同時代を生きた二人の武将が肥の国（肥前・肥後）の水をどのように治め、両国の繁栄に寄与したのかを探るシンポジウムを開催しました。</p> <p>石井樋 400 年祭シンポジウム「成富兵庫茂安と加藤清正」 —二人の武将は肥の国（肥前・肥後）の水をどのように治めたのか— 5 名の方から講演をいただきました。その後パネルディスカッション「兵庫・清正時代の人物群像と技術の伝承」を実施しました。</p>
	<p>（事業実施効果）</p> <p>二人の治水技術は、「野越しや霞堤を巧みに使って暴れる水を緩やかに平野に導く」等の共通点が多く、「流域治水」と呼ばれて現代治水にも多くの影響を与えています。阪神淡路大震災、東日本大震災以後、「想定外」の災害に対応することが求められている今、二人が実践した治水の思想と技術を学び、多くの方と共有できたことは、今後の治水の議論にとっても非常に有益でした。</p>
6 参加内訳	総人数 215 名
	（1）主催者参加 35 名
	（2）日本人参加（（1）を除く） 180 名
	（3）外国人参加（（1）を除く） 名
7 今後の方針	<p>今後、ダム、ため池、クリーク、水路等の既存施設を連携させて、治水・利水を総合的に運用する新たな水システムを構築することを検討することが必要です。今後とも成富兵庫茂安、加藤清正等の思想に学びながら、彼らの思想を現代に活かす道筋を探りたいと考えています。</p>

受付風景



会場内パネル



講演 1 荒牧



講演 3 大串



パネルディスカッション



会場風景

